# 初の一般質問

## 平川市の将来・暮らし・交通・産業・観光について市の考えを確認しました



### ① 将来
（まちづくりの方向性）

**自然・人・暮らしが調和する持続可能なまちへ**



**主な質問のポイント**

- 広域市町村合併の考えは？
- 大鰐町との合併の可能性は？
- 大型事業による財政への影響は？

**市の主な答弁（内容）**

- 現時点で周辺自治体との合併は考えていない。
- 大鰐町との合併の可能性もない。
- 津軽広域連合など広域連携は継続。
- 財政は健全で、基金・地方債とも適正な水準。大型事業の維持管理も財政計画に反映している。



### ② 暮らし
（安心・快適な生活）

**すべての市民が安心して暮らせるまちへ**



**主な質問のポイント**

- 町会加入の促進策は？
- ごみ屋敷の現状と対策は？
- 健康づくりの取り組みは？

**市の主な答弁（内容）**

- 町会加入は任意で強制はできない。未加入者の個人情報提供も不可。加入促進の周知を継続。
- ごみ屋敷の相談はほぼないが、発生時は調査し、所有者へ指導。
- NPOや地域団体と連携し通いの場を支援。医師会や大学と連携し、糖尿病予防・うつ対策などを実施。



### ③ 交通
（移動の利便性）

**誰もがどこへでも行けるまちへ**



**主な質問のポイント**

- 循環バス・乗合タクシーの状況は？
- 買い物弱者への対策は？
- 弘南鉄道の支援策は？

**市の主な答弁（内容）**

- 平賀地域は循環バス、尾上地域は乗合タクシーを運行。
- 尾上日沼線の実績（12～3月）：延べ485人（1日平均5人、1便2人）。再編の中で買い物弱者対策を検討。
- 弘南鉄道は維持支援を継続。利便性向上や観光との連携は今後検討する。



### ④ 産業
（雇用・地域経済）

**地域の強みを活かし働き続けられるまちへ**



**主な質問のポイント**

- 企業誘致や工業団地の拡充は？
- おのえ商店街の再活性化は？
- 雇用確保と地元企業支援は？

**市の主な答弁（内容）**

- 農地規制により新たな工業団地整備は困難。既存企業の支援を中心に対応。
- おのえ商店街は組織が解散し空き店舗が増加。駅前通りのにぎわい創出事業などで支援。
- 農業の競争力強化・後継者対策、ものづくり企業への支援、雇用創出・人材育成を進める。



### ⑤ 観光
（交流・にぎわい）

**地域資源を活かし人が訪れるまちへ**



**主な質問のポイント**

- 観光総合戦略の策定は？
- 観光客数の推移と目標は？
- ねぶたまつりのコース延長は？
- ねぶた展示館の建替えは？
- おのえ夏まつりの継続は？

**市の主な答弁（内容）**

- 観光総合戦略は未策定。現在は長期総合プランで対応。
- 観光客数は増加傾向（H24：約64万人。→H30：約84万人）。目標は100万人。
- ねぶたまつりはコース延長を検討。観覧環境整備も進める。
- 展示館は建替えを検討中（場所未定）。
- おのえ夏まつりは継続し、市も支援。



## 質疑応答の主な内容

※初の一般質問として、基本的な考え方を確認する形式で構成

| 分野 | 主な質問（Q） | 市の主な答弁（A） | 今後の課題・方向性 |
|---|---|---|---|
| 将来 | Q1. 合併の考えは？大鰐町との合併は？ | 現時点で合併は考えていない。大鰐町との合併の可能性もない。 | 単独維持＋機能別連携の具体化 |
| 財政 | Q2. 大型事業による財政への影響は？ | 基金約99億円、地方債約128億円。指標は健全で今後も問題なし。 | 維持管理費の抑制と投資型財政の検討 |
| 町会 | Q3. 加入を原則にできないか？ | 強制はできない。未加入者の個人情報提供も不可。 | 加入促進の工夫（インセンティブ等） |
| ごみ屋敷 | Q4. ごみ屋敷の現状と対策は？ | 現時点で大きな相談はない。発生時は調査し指導。 | 予防型対策の検討 |
| 健康 | Q5. 健康づくりの取り組みは？ | 通いの場を補助。医師会・大学と連携し予防事業を実施。 | 全地域展開・若年層の参加促進 |
| 公共交通 | Q6. 循環バス・乗合タクシーの状況は？ | 平賀は循環バス、尾上は乗合タクシー。利用状況に地域差。 | 再編検討・買い物弱者対策の強化 |
| 弘南鉄道 | Q7. 弘南鉄道の支援策は？ | 維持支援を継続。観光との連携は今後検討する。 | 観光イベントとの連携強化 |
| 教育 | Q8. 教育格差是正の取り組みは？ | 学習支援員配置、教材購入費助成、土曜教室などを実施。 | ICT 教育・家庭支援の強化 |
| 尾上支所 | Q9. 取り壊しの予定は？活用方法は？ | 取り壊しはない。若者の学び・交流の場として検討中。 | 早期に具体案を示し、議会とも意見交換 |
| 企業誘致 | Q10. 工業団地の拡充は可能か？ | 農地規制により整備は困難。既存企業支援を継続。 | 小規模誘致・規制緩和エリアの検討 |
| 商店街 | Q11. おのえ商店街の再活性化は？ | 組織は解散し空き店舗が増加。駅前事業や補助事業で支援。 | エリア再設計・起業支援・にぎわい創出 |
| 観光戦略 | Q12. 観光総合戦略は策定するのか？ | 未策定。長期総合プランで対応。 | 総合戦略の早期策定 |
| 観光客数 | Q13. 観光客数の推移と目標は？ | H24：約64万人 → H30：約84万人。目標は100万人。 | 通年型観光の推進 |
| ねぶた | Q14. ねぶたまつりコース延長は？ | コース延長を検討。観覧環境整備を進める。 | 回遊型コース・有料観覧席の導入 |
| 展示館 | Q15. ねぶた展示館の建替えは？ | 建替えを検討（場所は未定）。 | 駅周辺など立地戦略の明確化 |
| おのえ夏まつり | Q16. おのえ夏まつりの継続は？ | 継続していく意向。市も協力する。 | 観光と商店街の連携強化 |

**まとめ**　市は「現状維持＋改善」の姿勢。 財政は健全だが、人口減少・交通・産業・観光の分野で、より具体的で攻めの政策が求められます。